

地域づくりナビ 発信!



農耕サークル「みどりの里」～耕作放棄地×つながりづくり!～

農耕サークル「みどりの里」は、市とJA愛知西が共催する「はつらつ農業塾」の卒業生により自主的に組織されたグループで、耕作放棄地を活用し、平和地区内で毎週1回農耕サロンを開催しています。

定年退職後の趣味活動や、農耕技術向上など、参加する理由は様々ですが、年齢・性別関係無く参加しやすいジャンルがうけ、多世代のメンバー30名が活動中。農耕経験を問わず、共に汗を流し、美味しく楽しく会話や交流ができる素敵な取り組みです。



みどりの里メンバー

収穫物で芋煮会♪



長芋穫れました!



「みどりの里」参加者の声

- ◆ 農耕は陽に当たり、運動し、成長を喜び、美味しくいただく、健康づくりに最適な活動です。
- ◆ 子ども達にも、野菜を育てる楽しさと大変さ、収穫し、美味しくいただく喜びを感じて貰いたい。
- ◆ 仲間づくり、社会参加、物忘れ防止など、退職後の生活に必要な要素が盛りだくさん!
- ◆ 耕作放棄地の増加という地域課題に対して、少しでもお役に立っていることは嬉しい。



社会貢献活動を通じて子育て世帯へスマイルを届ける

三菱UFJ銀行 稲沢・祖父江支店から、「より良い社会を目指し、未来を担う地域の子どもたちのチカラになるために、私たちにできることを取り組んでみたい」という相談が本会にありました。意見交換を重ね、地域課題の解決の一助になればとの考えから、銀行の主催で弁当配付形式の子ども食堂を2月11日に開催しました。

当日は、この企画に賛同された一般社団法人教育サポート協会(代表:千葉 格さん)の方々にもご協力いただき、小学生以下の子どもさんを持つ世帯(約110世帯)にお弁当や文房具を配付しました。お弁当を手渡しするスタッフの顔にも笑顔が溢れていました。

●参加されたかたの声

弁当がとても美味しく、子どもたちは笑顔で大満足でした。プレゼントの文房具は大切にに使わせていただきます。

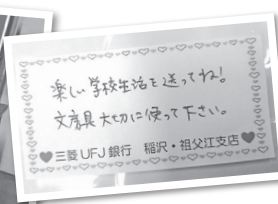
●担当者の声

「MUFG SOUL ～熱い想いを社会のチカラに～」の取り組みにおいて、地域の皆様に日頃の感謝を伝えたいという想いを、今回の子ども食堂を通じ、皆様のご協力のもと叶えさせていただいたことを大変感謝しています。

当日はメッセージ付きの文具やお弁当を嬉しそうに選んでくれた子どもたちの小さな手、多くの皆様の笑顔に触れ、私たちも終日笑顔になれた一日でした。

三菱UFJ銀行 稲沢・祖父江支店 支店長 森さん

※「MUFG SOUL」とは、三菱UFJフィナンシャル・グループの役職員が、自ら企画・活動する社会貢献の取り組みのこと。



近年、少子高齢化など環境が変化する中、地域が抱える課題は多様化・複雑化しています。その課題解決に向けて地域住民が主体となって取り組む活動や、企業の社会貢献活動を支援していますので、お気軽にご相談ください。